

- 問1 日本を「北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州」の7つの地方に区分して考える際、沖縄県が含まれる地方における都道府県の総数として正しいものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 8つ                                      2. 6つ                                      3. 9つ                                      4. 7つ
- 問2 日本の最南端に位置する沖ノ鳥島では、波の浸食によって島が消滅することを防ぐため、周囲をコンクリートで固めるなどの大規模な護岸工事が行われています。このように国が多額の費用をかけて島を保全している主な目的は何ですか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. プレートの沈み込みによる地震を観測する最新の施設を設置するため      2. 大規模な貿易港を建設し、東南アジアとの中継貿易拠点とするため      3. 島周辺に生息する希少な海洋生物を保護し、国立公園とするため      4. 島を基点とする広大な排他的経済水域（EEZ）を維持するため
- 問3 日本は弓のような形で細長く連なった島国であり、東西南北にそれぞれ端となる島が存在します。これらの島々のうち、日本の領土において最も西端に位置する島として正しいものを選びなさい。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. 南鳥島                                      2. 与那国島                                      3. 沖ノ鳥島                                      4. 択捉島
- 問4 日本は、国土面積そのものは世界の中で決して大きくありませんが、海洋に関する権利が及ぶ範囲は世界第6位といわれるほどの広さを持っています。この、沿岸から200海里までの範囲で、水産資源や鉱物資源を独占的に管理できる権利が認められた水域の名称を選びなさい。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
1. 排他的経済水域                                      2. 領海                                      3. 公海                                      4. 接続水域
- 問5 日本の最南端に位置する沖ノ鳥島において、多額の費用を投じてコンクリートによる護岸工事が行われている最大の目的として、最も適切な説明を答えなさい。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
1. 波による浸食を食い止めることで、将来的に多くの日本人が移住できる居住地を確保するため      2. 満潮時に島が海面下に沈んで消失するのを防ぎ、周囲の広大な排他的経済水域を維持するため      3. 島の周囲に大規模な港湾施設を建設し、太平洋を航行する大型貨物船の補給基地とするため      4. 周辺海域に眠る石油資源を採掘するために、島全体を強固な海上プラットフォームに改造するため
- 問6 日本、オーストラリア、ブラジルの3か国を比較した統計によると、日本は国土面積に対する排他的経済水域（EEZ）の面積比が11.9倍と、他国に比べて極めて高い数値を示しています。また、オーストラリアはEEZの面積そのものが約701万平方キロメートルと非常に広大です。日本において、国土面積に対してこれほど広いEEZが確保されている地理的な背景として適切なものを選びなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 他国と隣接する陸上の国境線がなく、200海里の範囲をすべての方向で優先できるため      2. 大陸の縁に位置し、領土が南北に長く連なっていることで領海が重なり合うため      3. 周囲を海に囲まれた島国であり、各地に点在する離島を基点として水域が設定されるため      4. 内海における漁業権を保護するために、公海の一部を特別に自国の水域としているため
- 問7 日本の国土面積は世界で60位程度ですが、その周辺には広大な「排他的経済水域」が設定されており、海洋資源の宝庫となっています。この水域の範囲と沿岸国が持つ権利について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2016年 山形県公立入試 類似)
1. 沿岸から500海里までの非常に広い水域を指し、他国の船の航行を完全に禁止することができる。      2. 沿岸から200海里以内の水域を指し、魚介類や海底の鉱物資源を優先的に管理・開発できる権利を持つ。      3. 沿岸から200海里以内の水域を指すが、資源の管理についてはすべての国が平等な権利を持つ。      4. 沿岸から12海里以内の水域を指し、沿岸国の主権が及ぶため、外国の船は自由に通行できない。
- 問8 地域の様子を調査する際、国土地理院が提供する「地理院地図」などのデジタル地図を利用すると、現在の標準的な地形図に加え、1970年代に撮影されたモノクロの航空写真を重ねて表示することができます。このように、同じ場所について異なる時期の情報を比較する主な目的として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 都市化や開発にともなう土地利用の変化を、時系列に沿って具体的に把握するため      2. 古地図に記載された旧街道と現在の道路網を照らし合わせ、歴史的景観を復元するため      3. その地域の地形の特徴から、地下にある地層の正確な堆積年代を特定するため      4. 標高の違いによる気温の差を算出し、その地域に適した農作物の種類を決定するため
- 問9 日本とアメリカ合衆国の国土面積と排他的経済水域（EEZ）の面積を比較した統計があります。これによると、日本は国土面積そのものはアメリカ合衆国よりはるかに小さいものの、国土面積に対する排他的経済水域の面積の割合は、アメリカ合衆国よりも極めて高いという数値を示しています。この日本の特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. 日本は四方を海に囲まれた島国であり、多くの離島を持つため、国土面積の十数倍にあたる広大な排他的経済水域を有している。      2. 日本は広大な大陸と接しているため、領海と排他的経済水域の範囲がほぼ一致しており、国土面積に対する割合も低い。      3. 日本の排他的経済水域の面積は国土面積とほぼ同等であり、アメリカ合衆国のような大規模な開発は行われていない。      4. アメリカ合衆国は日本よりも離島の数が多いため、国土面積に対する排他的経済水域の割合は日本よりも高くなっている。
- 問10 地域調査を行う際、フィールドワーク（野外調査）を実施する前の段階で、これまでの学習や経験、地形図の読解などをもとに「調査の結果がどのようになるか」という予測を立てる作業を何と言いますか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. 景観のスケッチ                                      2. 聞き取り調査の分析                                      3. 仮説の設定                                      4. 統計データの集計
- 問11 前橋市の利根川沿いからJR上越線付近にかけての地形図を読み取ると、「㐺」や「鳥居」の地図記号が特定の範囲に集まっていることがあります。このような宗教施設の分布や地図記号の特性について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 「㐺」の記号は標高を正確に測定する基準となる三角点とセットで配置されることが多く、地形の起伏を示す役割も持っている。      2. 地形図上の宗教施設の記号は、その付近に田畑が広がっている場合にのみ記載され、市街地では省略される決まりがある。      3. 「鳥居」の記号は、JR上越線のような主要な鉄道線路の境界線を示すために設置されており、交通網の目印として機能している。      4. 「㐺」や「鳥居」の記号は、古くからの集落や城下町の面影を残す市街地によく見られ、土地の歴史的背景を反映している。
- 問12 「かもめ橋」という橋から南西の方角に進むと、西唐津二丁目にある「㐺」の記号で示される施設があります。そこからさらに、鳥居の記号で示される施設を経て直進したとき、線路の終端にある施設に到着しました。この経路において通過、または到着した施設の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 郵便局、博物館、駅                                      2. 郵便局、神社、駅                                      3. 市役所、神社、高等学校                                      4. 消防署、寺院、発電所